

きけんが いっぱい



どんな
きけんが
あるのかな?



広島県の子ども
元気いっぱい
キャラクター
イクちゃん



キッチン・リビング	2 ページ
ベランダ・庭	4 ページ
車のなか	6 ページ
公園	8 ページ
川・池	10 ページ
道路	12 ページ
自転車	14 ページ
安全チェックリスト50	16 ページ
いざというときの救急ガイド	18 ページ

必ず大人が付き添って読んでください。どこが危ないか子どもと一緒に探してみましょう。

救急車を呼ぶときの119番通報メモ

救急車を呼ぶときあわてず正確に通報できるように、
通報メモに記入して見える場所にはっておきましょう。

自宅から → 受話器を取り「119」をダイヤル

携帯電話から → 通話ボタンを押し「119」をダイヤル

- 1 救急です。
- 2 場所は広島県 _____ 市 _____ 町 _____ 丁目 _____ 番 _____ 号です。
マンション・アパート名 _____ 号です。
- 3 目印は _____ です。
- 4 私の名前は _____ です。
- 5 電話番号は _____ - _____ - _____ です。
- 6 状況は… いつ(例:2分ほど前に)
だれが(例:4歳の息子が)
どこで(例:自宅の風呂場で)
どうした(例:すべって頭を打った)
様子は(例:ぐったりして意識がない)

緊急連絡先

いざというときのために広島県の救急医療案内サービスや
かかりつけの医師の連絡先を確認しておきましょう。

- 広島県の救急医療案内サービス
☎ 0120-169-901 (電話案内24時間)
かかりつけの医師が不在の場合、こちらに電話をかければ他の病院や診療所
を案内します。一部のダイヤル式電話機では利用できない場合があります。
- 広島県小児救急医療相談電話(相談受付:19～22時)
☎ #8000 (局番なし) ☎ 082-505-1399 (携帯電話可)
夜間に子どもが急病になった場合、休日は小児科医が平日は看護師が救急医
療の相談に応じます。大竹市内の固定電話、IP電話(050)、ひかり電話からは
082-505-1399へおかけください。
- 広島中毒119番(相談受付:月～金 9～17時)
☎ 082-248-8268 ☎ 0120-279-119 (携帯電話可)
医薬品、農薬、工業製品、タバコ、化粧品などを誤飲したときの応急処置について相
談に応じます。ただし、祝日、お盆休み、年末年始を除きます。相談は無料です。
- 広島県救急医療情報ネットワーク
🌐 <http://www.qq.pref.hiroshima.jp/qq/q34tpmnlit.asp>
今診てもらえる病院・診療所を調べたり、休日夜間当番の検索などができます。

いざというときのために記入しておきましょう

連絡先	病院名	電話番号
かかりつけの医院		
救急医療機関(小児科)		

子どもを事故から守ろう!

きけんが いっぱい

4～6歳児

平成23年3月発行

編集協力 広島県乳幼児事故防止等検討専門委員会
委員長 小林正夫
(広島大学小児科学教授)

発行 広島県健康福祉局保健医療部健康対策課
広島県広島市中区基町10-52
TEL082-513-3175

広島県の子育てポータルサイト「イクちゃんネット」
<http://www.ikuchan.or.jp/>
(平成23年4月公開予定)
運営:(財)ひろしまこども夢財団





みんなのまわりに
どんなきけんがあるのか
さがしてみよう!



キッチン・リビング

キッチン・
リビングでは
どんなきけんが
あるのかな?



なべ

ビニールぶくろ

まめ

ライター

キッチン・リビングにはきけんがいっぱい!

ビニールぶくろ



いきができないよ!
かぶってあそばないで。

パパ・ママへのアドバイス

ビニール袋をかぶって窒息する危険があります。部屋を整理整頓して、ビニール袋を床やテーブルの上に放置しないようにしましょう。

なべ



さわるとやけどするよ。
ちかづかないでね。

パパ・ママへのアドバイス

鍋やアイロン、ポット、ストーブなど熱いものは子どもの手の届かないところへ置か、柵をつけて近づけないようにして、やけどに気をつけましょう。

ライター



火がでるよ!
さわらないでね。

パパ・ママへのアドバイス

ライター、たばこ、化粧品、洗剤、医薬品、刃物などは子どもの手の届かないところへ置か、扉にロックをかけましょう。

まめ



とれなくなっちゃった!
みみやはなにいけないで。

パパ・ママへのアドバイス

豆やビー玉など小さいものを耳や鼻に入れないように教えましょう。

ベランダ・庭

ベランダ・
庭では
どんなきけんが
あるのかな?

ベランダ

ドア

プール

すべりだい

にわ
ベランダ・庭にはきけんがいっぱい!

ド ア



てがはさまるよ!
ゆっくりあけしめて。

パパ・ママへのアドバイス

ドアに指をはさむ事故が多発しています。カバーをつけるなど工夫してみましょう。

ベランダ



ベランダはあぶないよ!
ひとりででないでね。

パパ・ママへのアドバイス

ベランダや窓の周辺に台になるようなものを置くと転落の危険があります。必ず片付けましょう。

プール



プールあそびは
おとなといっしょにね。

パパ・ママへのアドバイス

ビニールプールでも目を離すと危険です。必ず大人が付き添い、遊んだあとは水を抜きましょう。

すべりだい



かばんをかけたまま
すべらないでね。

パパ・ママへのアドバイス

かばん、フード、マフラーなどは遊具に引っかかって危険です。遊ぶときは安全な服装で!

くるま

車のなか

まど

チャイルドシート

くるま
車のなかでは
どんなきけんが
あるのかな?

ドア



くるま
車のなかにはきけんがいっぱい!

くるまのなか



あついよー。
こどもだけにしないで。

パパ・ママへのアドバイス

短い時間でも子どもだけにしないようにしましょう。熱中症になったり、車内のボタンをさわったり、危険です。

チャイルドシート



チャイルドシートに
ぜったいすわろうね。

パパ・ママへのアドバイス

必ず子どもにあったチャイルドシートを使用し、シートベルトをしっかりとめましょう。

ドア



はさまっちゃう!
あけしめにきをつけて。

パパ・ママへのアドバイス

ドアを閉めるときは子どもの手をはさまないように十分注意しましょう。

まど



ボタンをロック!
まどはあかないよ。

パパ・ママへのアドバイス

ドアやパワーウィンドウは必ずロックをかけ、さわらせないようにしましょう。

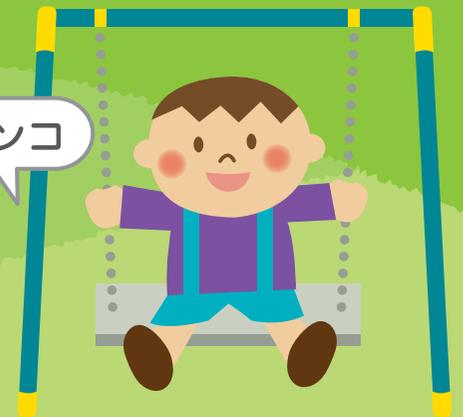
こう えん
公園

こう えん
公園では
どんなきけんが
あるのかな?

ジャングルジム



ブランコ



ふんすい



あめ



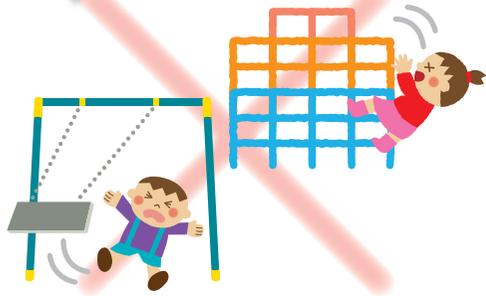
ごみ



すなば

こうえん
公園にはきけんがいっぱい!

ジャングルジム・ブランコ



てがすべってころん!
しっかりつかまろうね。

パパ・ママへのアドバイス

滑る順番を守る、滑り台に反対から登らない、小さい子に気をつけるなど遊び方のルールを教えましょう。

ふんすい



みずのちかくで
あそばないでね。

パパ・ママへのアドバイス

水の近くでは大人が目を離さないよう気をつけましょう。

あめ



おくちにいたままだ
はしるとけがするよ!

パパ・ママへのアドバイス

棒つきのあめ、箸や歯ブラシなどをくわえたまま転ぶと大きなケガにつながります。子どもに教えましょう。

すなば



すなばには
きけんがいっぱい。

パパ・ママへのアドバイス

砂場にガラスや金属など危ないものが落ちていないか大人が注意しましょう。砂場で遊んだあとは手を洗いましょう。

かわ いけ
川・池



かわ いけ
川・池では
どんなきけんが
あるのかな?

かわ いけ
川・池にはきけんがいっぱい!

ガラス



ガラスのはへんを
おくちにいけないで。

パパ・ママへのアドバイス

砂浜では貝殻やガラス、空き缶などに気をつけましょう。

はし



あぶないよ
のぞきこまないでね。

パパ・ママへのアドバイス

川や池、用水路、溝など危険な場所は大人が必ず確認し、子どもだけで近づかないよう教えましょう。

およぐ

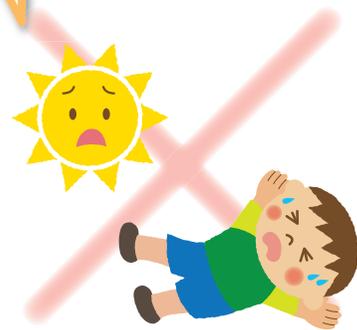


みずあそびは
ライフジャケットをきて。

パパ・ママへのアドバイス

海や川、プールなどでは子どもに必ず付き添い、目を離さないようにしましょう。

ぼうし



あつくてふらふら。
ぼうしをかぶろうね。

パパ・ママへのアドバイス

外で遊ぶときには水分をこまめに与え、必ず帽子をかぶらせましょう。

どう
道 路



どう 道路では
どんなきけんが
あるのかな?

ボール

じてんしゃ

なかよし保育園

みぞ

ほどう

どうろ
道路にはきけんがいっぱい!

ボール



くるまとぶつかるよ!
とびださないで。

パパ・ママへのアドバイス

遊びに夢中になって道路に飛び出さないように
見ておきましょう。車の多い場所で遊ばせないよ
うにしましょう。

じてんしゃ



あかしんごうでは
とまりましょう。

パパ・ママへのアドバイス

交通事故にあわないよう、日ごろから交通ルール
を教えましょう。

みぞ



おちちゃうよ!
みぞにちかづかないで。

パパ・ママへのアドバイス

子どもは頭が大きくバランスを崩しやすいのでよく
転びます。サイズの合った靴をはかせ、溝や段
差などを確認して遊ばせましょう。

ほどう



おとな
大人とてをつないで
いっしょにあるこうね。

パパ・ママへのアドバイス

道路では大人が車道側を歩き、必ず手をつなぎ
ましょう。

じてんしゃ
自転車



ヘルメット

じてんしゃ
自転車では
どんなきけんが
あるのかな?

でんちゅう

しゃりん

せき
ほじよ席

じてんしゃ
自転車はきけんがいっぱい!

ヘルメット



あたまをごつん!
ヘルメットをかぶろう。

パパ・ママへのアドバイス

三輪車や自転車は車の通らないところで乗ること、ヘルメットをかぶる、道路に飛び出さない、知らない人についていけないなど安全教育をしましょう。

でんちゅう



よそみはだめよ!
まえをよくみてね。

パパ・ママへのアドバイス

自転車に乗るときの安全ルールを教えて、大人の目の届くところで遊ばせましょう。

しゃりん



まきこまれないように
カバーをつけてね。

パパ・ママへのアドバイス

子どもを乗せる自転車には足が車輪に巻き込まれないように防護カバーをつけましょう。

ほじょ^{せき}席



はやくおりたいよー。
ママ、ひとりにしないで。

パパ・ママへのアドバイス

幼児席に乗せるときはヘルメットをかぶせ、子どもを乗せたまま自転車を離れないでください。



子どもを事故から守ろう!

安全チェックリスト50

家庭内や外出時の安全をチェックリストで点検しましょう。

「はい」に該当すれば○を付けます。

1回だけでなく定期的にチェックして安全対策を見直しましょう!

No.	チェック内容	1回目	2回目
1	調理中に子どもがコンロや鍋に近づかないように注意していますか		
2	ポット、炊飯器、レンジは床から1m以上の高いところに置いていますか		
3	テーブルの角や足にはクッション材をつけていますか		
4	テーブルクロスは固定するか使用しないようにしていますか		
5	ストーブやヒーターは安全柵で囲んで使用していますか		
6	ライター、マッチなどは子どもの手の届かないところに置いていますか		
7	ビニール袋は子どもの手の届かないところにしまっていますか		
8	ブラインドのひもは子どもの手の届かない高さでくくっていますか		
9	薬、化粧品、洗剤、漂白剤は子どもの手の届かない棚に保管していますか		
10	子どもがビーズやおもちゃを鼻や耳に詰めて遊ばないように注意していますか		
11	歯ブラシや棒つきのあめをくわえたまま走らせないようにしていますか		
12	あめ玉、こんにゃく、おもちなどをのどに詰まらせないように注意していますか		
13	寝ながら、歩きながら、遊びながら物を食べさせていませんか		
14	玄関先のマットはすべり止めがついたものを選んでいますか		
15	玄関に傘立てやゴルフバッグを置く場合はしっかりと固定していますか		
16	浴槽の底や洗い場の床にすべり止めをしていますか		
17	浴槽のシャワーや蛇口から熱いお湯が出ないようにしていますか		
18	浴槽に残し湯をしていませんか		
19	浴槽のふたは硬いものを使用していますか		
20	ベランダや窓のそばから踏み台になるような物を撤去していますか		
21	ベランダの手すり近くに古新聞の束やピールケースなどを置いていませんか		

次ページへ→



いざというときの

救急ガイド

もしも事故が起きてしまったときに落ち着いて対応できるように対処法を確認しておきましょう。

すり傷・切り傷・刺し傷

流水で傷口を洗い、清潔なガーゼなどで保護する。出血が多い場合や傷口が腫れたり膿んできたときは受診を。鋭利な物が深く刺さったときは抜かず病院へ。



窒息

うつぶせで腹部を少し持ち上げ、背中をたたいてのに詰めたものを吐かせる。呼吸や意識がないときはすぐに救急車を呼んで、心肺蘇生の救命処置を行う。



頭を打つ



意識がない、出血がひどい、意識があっても反応が弱い、くり返し吐く、鼻や耳からの出血、けいれんがあるときは救急車を。2~3日は様子の変化に注意して。

やけど



できるだけ素早く10~20分冷やします。流水または洗面器などにはった冷水、水をかけられない部位にはぬれタオルをあてて。広範囲のやけどはすぐに救急車を。

口の中のけが



出血している部位を清潔なガーゼで押さえて止血。歯が欠けた、折れた、抜けた場合は、歯を持って30分以内に歯科へ。抜けた歯は直ちに開封したての牛乳に浸し、乾燥させない。

誤飲



何をどのくらいの量飲んだか確認。吐き出させたほうが良いものと無理に吐かせないほうが良いものがあるので、対応がわからない場合は中毒110番に問い合わせるか病院へ。

- つくば中毒110番 ☎029-852-9999 (365日/9時~21時)
- 大阪中毒110番 ☎072-727-2499 (365日/24時間対応)
- タバコ専用電話 ☎072-726-9922 (365日/24時間/テープでの情報提供)

No.	チェック内容	1回目	2回目
22	出窓や腰窓の近くにソファなどの足場になる家具を置いていませんか		
23	引き戸で指をはさまないように、クリップなどで窓が閉まらないようにしていますか		
24	すべり台で遊ばせるときはひも付きのかばんや水筒をはずしていますか		
25	ビニールプールなど水遊びのときには必ず大人が付き添っていますか		
26	ビニールプールで遊んだあとは必ず水を流して伏せていますか		
27	車の後部座席にチャイルドシートを取り付けて座らせていますか		
28	子どもの体格に合ったチャイルドシート(幼児用・学童用)を使用していますか		
29	身長140cm以下の子どもに大人のシートベルトを着用していませんか		
30	車のドアを閉めるとき、子どもの指をはさまないか確認していますか		
31	車のパワーウィンドウを子どもが開けしめできないようにロックしていますか		
32	車のシガーライターを子どもがさわらないように注意していますか		
33	子どもが外遊びをするとき、つまずきやすいものや段差がないか注意していますか		
34	子どもの足のサイズにあった靴をはかせていますか		
35	ジャングルジムやブランコなど、遊具の安全な乗り方を教えていますか		
36	公園で遊ばせるときにはガラスやビン、空き缶などが落ちていないか点検していますか		
37	子どもだけで川や池に行くことのないようにしていますか		
38	川や海では子どもにライフジャケットを着用させていますか		
39	橋を渡るときは子どもが川をのぞきこまないように注意していますか		
40	川辺や海辺では子どもが貝殻や小石を口に入れないように注意していますか		
41	外では帽子をかぶらせる、水分補給をさせるなど熱中症対策をとっていますか		
42	子どもに交通ルールを教えていますか		
43	道路を歩くときは子どもの手をつなぎ、大人が車道側を歩いていますか		
44	子ども自身が自転車を運転するとき、ヘルメットを着用させていますか		
45	自転車は車が通らない場所で乗るようにさせていますか		
46	保護者が子どもを自転車に乗せるとき、ヘルメットを着用させていますか		
47	保護者が子どもを自転車に乗せるとき、しっかりと補助シートを取り付けていますか		
48	保護者が子どもを自転車に乗せるとき、車輪に巻き込み防止のガードを付けていますか		
49	子どもを自転車の補助シートに乗せたまま、親がその場を離れていませんか		
50	子どもだけで、家や車に残さないようにしていますか		

窒息
おぼれは
ただちに!

心肺蘇生法

窒息やおぼれによって昏睡状態になっている場合は、119番通報と応援・AEDを依頼して、すぐに心肺蘇生を開始しましょう。

! 意識の確認と119番通報(応援とAED依頼)

呼びかけると同時に、肩を軽くたたくなどして反応がない場合は119番通報、AEDと応援を依頼します。119番通報すると、消防指令の職員がアドバイスをしてくれます。

! 呼吸の確認

胸とお腹の動きを見て、呼吸をしていない(または、ゆっくりとした異常な呼吸をしている)ときはすぐに心肺蘇生を開始しましょう。

心肺蘇生のやり方 ※乳児・幼児・小児にもAEDが使用できます。

人工呼吸ができないとき
胸骨圧迫のみを続ける

人工呼吸ができるとき
胸骨圧迫30回ごとに人工呼吸2回を加え、このサイクルをくり返す

① 胸骨圧迫(心臓マッサージ)

胸の真ん中を片方の手(または両手)の付け根部分で垂直に押す。胸が1/3くらい沈む強さで100回以上/分(およそ1秒に2回)の速さで絶え間なく押す。



② 人工呼吸

あご先を上げて子どもの鼻をつまみ、口と口を密着させて、約1秒かけて胸が上がるの見えるまで息を吹き込む。2回、続けて吹き込む。



監修/ 広島大学救急医学 医学博士 谷川 一